



市議会だより

第74号

令和6年2月発行



八代・天草シーラインの早期実現を目指して
八代⇄天草8.8km 車で約10分
天草本渡ー八代IC間が120分から60分に

八代・天草シーラインイメージ（関連P15・16）

目次

12月定例会	2
質疑・一般質問	6
委員長報告	12
採決結果	14
特集	15
未来をつなぐ夢のかけ橋 ー 八代・天草シーライン建設構想 ー	
編集後記	16

八代市議会内の
活動や議会日程等を
Facebookで
情報発信しています



12月 定例会

11月27日（月）本会議／開会

12月 5日（火）～ 8日（金）

本会議／質疑・一般質問

11日（月）令和2年7月豪雨に関する
特別委員会

12日（火）企業誘致用地及び新八代駅
周辺整備に関する調査特別
委員会

12月13日（水）文教福祉委員会
建設環境委員会

14日（木）経済企業委員会
総務委員会

20日（水）本会議／討論・採決

条例議案11件、予算議案12件、決算議案10件、その他9件を審議しました。
主な議案は、次のとおりです。

条例制定・改正など ※主なものを抜粋して掲載

八代市再建住宅条例の制定について



国で取り組む宅地かさ上げ事業の対象地区住民の仮住まいの住宅として、「市民球場再建住宅」を設置するにあたり、条例を制定するもの
家賃 月額 5,000 円

【住宅課 ☎33-4122】

八代市印鑑条例及び八代市手数料条例の一部改正について



電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、スマートフォンを利用した証明書の多機能端末機による交付（コンビニ交付）を開始するため、所要の改正を行うもの

【対象の証明書】

所得・課税に関する証明書、印鑑登録証明書、
住民票の写し、住民票記載事項証明書

【市民課 ☎33-4110】



八代市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について



人事院勧告に基づく一般職の国家公務員の給与改定に準じ、一般職の職員の給料月額及び期末勤勉手当の支給月数を改定するもの(適用日：令和5年4月1日)

一般職員

若年層に重点を置いて給料表全体を引上げ(平均1.1%)。一般職員及び特定幹部職員の期末勤勉手当の年間支給月数を引上げ(0.1月分)。再任用職員の期末勤勉手当の年間支給月数を引上げ(0.05月分)。

任期付職員

特定任期付職員の給料表を一般職の職員との均衡を基本に引上げ(平均改定率1.1%)。期末手当の年間支給月数の引上げ(0.1月分)。

会計年度任用職員

一般職の職員との均衡を基本とした給料表の引上げ及び期末手当の年間支給月数の引上げ(0.05月分)。

【人事課 ☎33-4102】

八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について



人事院勧告に基づく市議会議員の期末手当の支給月数を改定(0.1月分引上げ)するもの(適用日：令和5年12月1日)

【人事課 ☎33-4102】

八代市長等の給与に関する条例の一部改正について



人事院勧告に基づく特別職の国家公務員の給与改定に準じ、市長、副市長、教育長及び識見を有する者の中から選任された常勤の監査委員の期末手当の支給月数を改定(年間支給月数を0.1月分引上げ)するもの(適用日：令和5年12月1日)

【人事課 ☎33-4102】

指定管理者の指定について



公の施設の指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を求めるもの

【指定の期間】令和6年4月1日～令和9年3月31日

施設名	指定管理者となる団体	問合せ	
八代市有線テレビジョン放送施設等	テレビやつしろ株式会社	デジタル推進課	33-4103
サンライフ八代	一般財団法人サンライフ八代	商工・港湾振興課	33-8513
八代市働く婦人の家	一般社団法人八代弘済会		
八代市さかもと温泉センター 八代市坂本憩いの家	さかもと温泉センター株式会社	観光・クルーズ振興課	33-4115
八代市ふれあいセンターいずみ 八代市農林産物流通加工施設	株式会社いずみ		

予 算



令和5年度 12月補正予算

一般会計

25億3,610万円

特別会計

1億8,639万1千円

企業会計

※主なものを抜粋して掲載

電力・ガス・食料品等価格高騰

重点支援給付金給付事業 (重点交付金)

13億993万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して、価格高騰重点支援給付金を追加支給するための経費

- 支給額 一世帯あたり 7万円
- 支給対象者 令和5年12月1日(基準日)に住居基本台帳に登録されており、
①または②に該当する世帯の世帯主
 - ・①世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯
 - ・②家計急変世帯

【重点支援給付金事業推進室 ☎45-5558】

キャッシュレス決済ポイント還元事業 (重点交付金) 2億3,000万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者及び事業者を支援し、地域経済の活性化や市内消費喚起を図るため、キャッシュレス決済の利用者にポイント還元を行う経費

- 対象者 市内対象店舗でキャッシュレス決済を利用した人
- 対象期間 令和6年2月1日～29日
※還元額上限に達し次第終了
- 対象のキャッシュレス決済 auPAY、d払い、PayPay、楽天ペイ
※自動的にポイント還元適用
- 対象店舗 対象のキャッシュレス決済を利用できる市内の店舗
- 還元率 20%

※1 キャッシュレス決済の上限 5,000 ポイント

4つのキャッシュレス決済を利用した場合、最大 20,000 ポイント

※1回の決済あたり上限 1,000 ポイント

(例) 1,000円の場合 200円相当ポイント還元



【商工・港湾振興課 ☎33-8513】

施設園芸燃油価格高騰対策 支援事業 (重点交付金)

1億4,508万円

燃油価格高騰が継続していることから、施設園芸に係る加温目的の燃油購入に係る経費の一部を補助するもの

- 対象経費 令和5年9月1日～令和6年3月31日までに購入した燃油
 - 対象油種 A重油、灯油、LPガス
 - 補助単価 A重油・灯油：1ℓ当たり5円
LPガス：1kg当たり5円
- 【農業振興課 ☎33-8751】

LPガス価格高騰対策 支援事業 (重点交付金)

1億6,170万円

エネルギー価格高騰が継続していることから、県LPガス協会を通じて、価格高騰分の一部を補助するもの

- 実施主体 熊本県LPガス協会
 - 対象者 市内のLPガス利用世帯
 - 申請期間 令和6年4月～6月 (予定)
- 【商工・港湾振興課 ☎33-8513】

泉支所移転関係事業

830万円

泉支所庁舎は築50年を経過し老朽化が進んでいることから、「振興センターいずみ」への移転に伴う施設改修に必要な設計委託費

【泉支所地域振興課 ☎67-2111】

台湾・新竹市とのスポーツ 交流事業

150万円

国際交流事業として、台湾・新竹市を表敬訪問し、友好関係を構築することにあわせて、県及び本市代表のジュニアバドミントン選手と新竹市代表選手とのスポーツ交流を実施するための負担金

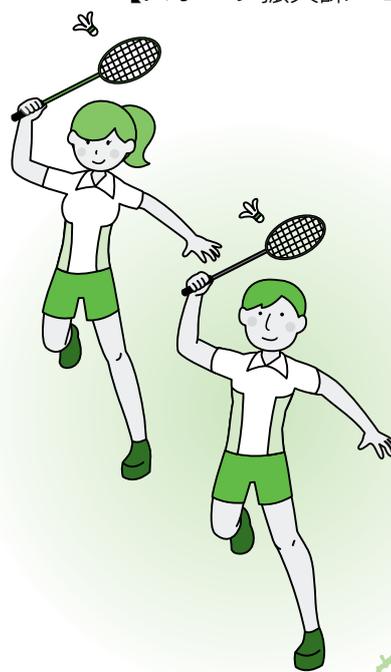
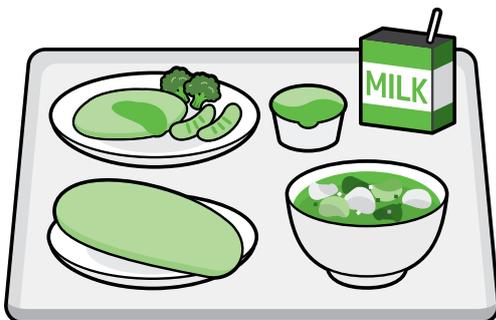
【スポーツ振興課 ☎33-4164】

(仮称)新南部学校給食センター 施設整備事業

1億2,621万円

(仮称)新南部学校給食センターの用地取得に必要な経費

【教育政策課 ☎45-5289】



令和5年12月定例会 質疑・一般質問一覧（通告順）

1	山本 敬晃 議員 (有志の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 国民健康保険税について 2 こどもの放課後の居場所確保について 3 本市職員の育児休業取得向上の取組及びベビーファースト宣言について 4 本市における雇用促進対策について 5 本市と台湾との交流について
2	堀口 晃 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> 1 少子化対策を踏まえたベビーシッター事業の導入について 2 小中学校における運動部活動の現状と課題について
3	太田 広則 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> 1 重点支援地方交付金の活用状況について 2 公共施設における給水スポット導入による熱中症対策及びマイボトルの推進について 3 やつしろ全国花火競技大会におけるイベント民泊の推進について
4	古嶋 津義 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 空き家対策について 2 ふるさと納税について 3 市道における植樹帯の管理について 4 市営住宅の家賃滞納について
5	北園 武広 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 やつしろ未来創造塾について 2 八代農業塾について 3 集落営農法人について
6	橋本 隆一 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> 1 障がい者就労支援サービスの利用状況及びミライロIDの活用について 2 マイナンバーカード普及促進について 3 子育て世代の移住・定住対策について
7	野崎 伸也 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 八代妙見祭をさらに盛り上げていくための方策について 2 令和5年10月改定の八代市中期財政計画について
8	橋本 貴喜 議員 (自由民主党 絆)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市の財政状況について 2 本市の農業政策について
9	橋本 徳一郎 議員 (日本共産党)	<ol style="list-style-type: none"> 1 球磨川流域治水に伴う復興事業について 2 本市における歴史まちづくり法の活用について 3 県南地域における周産期医療について 4 本市の介護サービス提供体制について
10	谷口 徹 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 市道における損傷等への対応について 2 本市における安全な自転車利用の促進について 3 第36回やつしろ全国花火競技大会の総括について
11	木村 博幸 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市における高齢者支援に関するプラチナネットワークの推進について 2 本市における公共交通空白地域の高齢者移動支援について
12	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域公共交通について 2 八代産イグサ・畳表の振興について 3 令和6年度当初予算編成方針について
13	中山 諭扶哉 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> 1 日奈久温泉における本市の観光施策について 2 災害時における避難所の現状と課題について 3 本市のホームページの現状と課題について
14	高山 正夫 議員 (無所属 自由)	<ol style="list-style-type: none"> 1 市立病院跡地の利用計画について 2 企業誘致施策について 3 八代市景観計画について



山本 敬晃



一般質問
動画配信

◆こどもの放課後の居場所確保について

問 先日、子どもの遊び、居場所について考えるプロジェクトの会議に参加し、その会議には同僚の議員も参加していた。放課後児童クラブでは、希望するクラブに入所できない児童がいると聞く。また、障がいを持つ子どもが放課後に利用するサービスが希望どおり利用できないとの話も聞く。

答 そこで、放課後児童クラブ、放課後等デイサービス、障がい児タイムケアの現状とニーズ、また、現状を踏まえた本市の取組について問う。

答 健康福祉部長

放課後児童クラブは、34クラブの運営を社会福祉法人等に委託、登録は1348人。放課後等デイサービスは、21事業所で実施され、支給決定児童数は675人。障がい児タイムケアは、12事業所で実施され、239人である。いずれもニーズは高まっているが、保護者からは希望どおり利用できないとの声もあり、十分なサービス提供体制が整っていない状況にある。このため、放課後児童クラブでは、既存クラブの拡充や利用ニーズが高い校区に新設し、受入体制の充実を図る。放課後等デイサービス等では、適正な報酬単価の検討やサービス提供体制の確保に努める。



堀口 晃



一般質問
動画配信

◆少子化対策を踏まえたベビーシッター事業の導入について

問 人口減少が続く中、国・県・市においても様々な取組がなされている。中でも少子化対策が最重要課題である。これまでも少子化対策を行ってきたが、本市の昨年の出生数は685人で過去最低を記録した。安心して子どもが産める、安心して子育てができる環境づくりは急務であると考えます。

答 そこで、既存の子育て支援事業や一時預かり事業等を生かして誰でも気軽に利用できる「八代版ベビーシッター事業」を導入する考えはなにか伺う。

答 健康福祉部長

本市では、保護者が子どもを一時的に預けたい時に利用できるサービスを提供する「ファミリースポート・センター事業」、「一時預かり事業」、「シヨートステイ・トワイライトステイ事業」、「病児・病後児保育事業」の4事業を実施している。これらの事業により一時的に預けたいニーズに対応できていると考え、本市独自の「ベビーシッター事業」の導入は考えていない。本市としては、必要な人が必要なサービスを受けられるよう、引き続き、事業の利用促進に向け、さらに分かりやすい周知・広報に努めるとともに、オンラインによる申込方法の導入などを検討していく。



太田 広則



一般質問
動画配信

◆やつしろ全国花火競技大会におけるイベント民泊の推進について

問 第36回を迎えた全国花火競技大会は、令和5年も多くの見物客を楽しませたことと思う。一方で、花火大会に合わせて宿泊の予約が取れない、との声が年々大きくなっており、宿泊難民が生まれているとの危惧をしている。

答 そこで、核家族化で自宅を離れた子どもの空き部屋を有効利用し、花火大会の時だけでも宿泊ができるようにするのがイベント民泊である。まずは、花火大会時における本市の宿泊状況及びイベント民泊に対する認識と今後の考え方を問う。

答 経済文化交流部長

やつしろ全国花火競技大会では、市内2つの旅館組合の宿泊施設が満室状態であった。イベント民泊については宿泊者と近隣住民間のトラブル防止など、解決すべき課題があるものの、多数の集客が見込まれるイベントにおいて宿泊施設が不足する場合は解決手段の一つになるとともに、地域の人々と旅行者との交流の促進や観光消費の拡大などにも寄与するものと認識している。

今後のイベント民泊へのニーズの高まりや、他自治体の取組などの状況を見ながら導入の必要性を含め、調査・研究していく。



古嶋 津義



一般質問
動画配信

◆市営住宅の家賃滞納について

問 市営住宅は、住宅に困窮する低所得の人に安い家賃で住んでもらえるよう、国の補助金と市の負担により建設された公営住宅であるということは十分に理解している。

ただ、市の負担、入居者の公平性を鑑みると、3か月以上の家賃滞納者には、公営住宅法・八代市営住宅設置管理条例に則り、法的措置を講じるべきと考える。建設部長にその考えを伺う。

答 建設部長

市営住宅は、公営住宅法に基づき、住宅に困窮する低所得者に対し、低廉な家賃で、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。また、セーフティーネットとしての役割もあることから、法的手続きを行う前に、電話や面談により分納を含めた納付相談を行っている。

ただし、支払う意思がないと判断される滞納者にあつては、住宅の明け渡し請求などの訴訟を行っており、令和元年度に2件、令和2年度に1件、令和3年度に1件、令和4年度に2件となっている。



北園 武広



一般質問
動画配信

◆やつしろ未来創造塾について

問 本市で取り組まれている、やつしろ未来創造塾は、県内でもいち早く新たな事業や、事業者間の連携、稼ぐ力の育成、地域内経済の好循環を目指す目的などで、人材を育成する事業として推進されているが、やつしろ未来創造塾における具体的な取組内容及び、修了生が受講後にどのような取組を行っているのか。

また、県内の他市町村にも本事業が波及していると同っているが、その現状について経済文化交流部長に伺う。

答 経済文化交流部長

やつしろ未来創造塾は、「地域課題の解決とビジネスの両立」を目指した新たなビジネスを生み出すことを目的に、令和2年度から実施しているものである。約半年間で、座学と演習を行い、修了式で塾生各々が考案したビジネスプランの発表を行う。実績として、タクシー事業者による買い物支援、にぎわい創出を目的としたマルシェの開催などがある。

現在では、県内に5つの姉妹塾があり、連携を深め、事業者のさらなる育成につなげており、今後も本市における地方創生の一つの柱として、金融機関や経済団体と連携した取組を継続していく。



橋本 隆一



一般質問
動画配信

◆障がい者就労支援サービスの利用状況及びミライロードの活用について

問 障がいのある人の社会参加をサポートするツールとして障害者手帳がある。近年スマートフォン利用の急増から、この障害者手帳をスマートフォンアプリ内に登録することができるミライロードが知られるようになってきた。本市におけるミライロードの活用について及び今後の周知について伺う。

答 健康福祉部長

ミライロードは、障がい者手帳をアプリ内に登録することで、手帳情報をスマートフォンに表示できるようになり、その画面を公共施設等で提示することで、障がい者割引を受けることができる。本市では、令和2年度より運用を開始しており、八代市立博物館、お祭りでん館等の市有施設で利用できる。また、公共施設に加え、JR九州等も登録されており、多くの場所での利用可能である。

障がい者の利便性向上と手帳提示の心理的負担軽減の効果も期待されることから、本庁舎窓口での案内に加え、タクシー事業者への勧奨やホームページ等を活用しての周知に努める。



野崎 伸也



一般質問
動画配信

◆八代妙見祭をさらに盛り上げていくための
方策について

問 令和5年の八代妙見祭は、約15万人の見物客で大いに盛り上がったとの報道があった。しかし、とよさきのかわら砥崎河原左岸のか棧敷席の廃止や、右岸に設置された有料観覧席への不満等、多くの市民から苦言を受けた。

そこで、これまでより座席数を増やした常設の棧敷席を設置すべきだと考えるが、市の見解を伺う。

また、八代駅越しの妙見祭PR巨大看板が撤去された後の活用についての問合せも多い。看板撤去の経緯と今後の方針・スケジュールについて伺う。

答 経済文化交流部長

砥崎河原の棧敷席については、設置場所が県管理二級河川「水無川」の区域内にある。河川区域内で恒久的に棧敷席を整備する場合、関係法令の整理等も必要となるため、関係機関とも連携を図りながら、引き続き検討していく。

日本製紙㈱八代工場壁面の大型看板は、設置後10年以上が経過し、デザインが見えづらく、修復を望む声も寄せられていたため、クラウドファンディングによる寄付を募り、令和5年10月に撤去を行った。今後、八代駅前のデジタルアート化について、関係者と協議の上、内容を決定し、令和6年に開催される妙見祭までに整備できるよう取り組んでいく。



橋本 貴喜



一般質問
動画配信

◆本市の財政状況について

問 市債残高の増加の要因は、熊本地震からの再建に伴う新庁舎建設事業や、現在も進行中の令和2年7月豪雨災害からの坂本町の復旧・復興経費が主であり、地方交付税措置の有利な市債を可能な限り活用し、将来への負担軽減に努めているとしている。

そこで、市債残高の増加要因となった新庁舎建設事業や、災害復旧経費の財源である災害復旧事業債及び、合併特例事業債の交付税措置とはどのような措置であるか、その詳細を財務部長に伺う。

答 財務部長

令和4年度末の市債残高は840億5千600万円で、令和元年度と比較すると128億800万円増加している。増加した主な要因は、新庁舎建設事業、令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興経費の財源として市債を借り入れたことによる。

なお、市債残高は増加しているが、災害復旧事業債、合併特例事業債など、地方交付税措置の有利な市債を活用することで、将来の負担を軽減している。交付税措置は、元利償還金のうち、補助災害復旧事業債が95%、単独災害復旧事業債が最大で85・5%、合併特例事業債が70%措置されている。



橋本 徳一郎



一般質問
動画配信

◆県南地域における周産期医療について

問 令和5年11月の八代地域医療構想調整会議において、熊本総合病院での産科・小児科の再開が報告されたが、令和6年4月からのハイリスク出産の緊急対応については、熊本市の産科への搬送以外の対策は出されていない。

市民団体からは確実に安心して出産できる医療体制を切れ目なく実施できるように、熊本労災病院での周産期医療の継続を求める要望が県に対しても出されている。令和5年9月定例会以降の本市の対応について問う。

答 健康福祉部長

令和5年11月に熊本県主催により開催された「八代地域医療構想調整会議」において、熊本総合病院からは、将来的に県南の周産期医療の拠点施設を担うことなどの説明がなされた。また、熊本労災病院からは、地域周産期中核病院として、産科医師の確保を含め、その機能の維持に向けて尽力することなどの説明が行われたところである。

本市としては、今後、両医療機関に対し必要な支援と協力を行うとともに、八代地域における周産期医療の提供体制が維持されるよう、引き続き、体制構築を担う熊本県と連携を図っていく。



谷口 徹



一般質問
動画配信

◆第36回やつしろ全国花火競技大会の総括について

問 好天に恵まれた第36回の大会は、コロナ禍の行動制限が解かれての開催ともなり、大いにぎわったものと認識している。

そこで、①今大会の観覧者総数や交通機関別の入込客数、②本市への経済効果、③大会運営の協力体制、などを問う。

また、市民等からの苦情・要望の内容や実行委員会で気づいた反省点などを受けて、次回以降どのように対応していくのか、大会のさらなる発展策を含めて伺う。

答 経済文化交流部長

観覧者数は約25万人で、交通機関別では、鉄道利用者が9千730人、高速道路利用が2万1千46台、バスツアー参加は41社97台の4千43人であった。

経済効果は、宿泊客・物産展・露店関係、会場外の飲食店等も大変にぎわい、約13億円と推計される。

大会運営の協力体制は、国土交通省八代河川国道事務所、高田・宮地・植柳校区の住民自治会・PTA、市内外の高校生ボランティア、市民団体や企業の皆様に御協力をいただいた。

次回以降、会場までの案内表示の工夫や規制看板、トイレを増設し対応する。



木村 博幸



一般質問
動画配信

◆本市における公共交通空白地域の高齢者移動支援について

問 地域公共交通のあるべき姿は、住民の基本的な生活と社会参加の機会を確保するという観点に立つことが重要であるが、公共交通空白地域における運転免許証を返納された家庭や、運転できる家族がいても平日昼間は高齢者だけの家庭など、交通困窮者については、将来にわたって安心して暮らしていける移動手段の確保や高齢者等移動支援が必要である。

そこで、公共交通空白地域の解消に向けた取組と、今後の高齢者移動支援の取組について問う。

答 総務企画部長、健康福祉部長

本市では、地域の人々が将来にわたって、住み慣れた地域で安心、快適に暮らしていくことができるよう、地域の実情に応じて、乗合タクシー等を活用し、公共交通空白地域の解消に努めている。

高齢者の移動支援については、介護保険制度に地域のボランティア団体が主体となり、通いの場への送迎や車の乗降支援等のサービスを実施するものがある。実施には、事業の理解や、団体の育成、介護技術の習得、送迎車両の確保等課題もあるが、今後実施の意向がある団体に対し、協力・支援を行う。



大倉 裕一



一般質問
動画配信

◆地域公共交通について

問 令和5年10月1日付けで産交バスの坂本線が廃止され、同路線に乗合タクシーが導入された。運行の見直しにあたり、行政の事前説明では、サービスに変更はないと説明が行われていたものの、実際には、利用者負担が増えることとなっていた。

地域公共交通の担当課には状況を確認し、対応をお願いしていたところである。そこで具体的な事実関係及び解決策を伺う。

答 総務企画部長

路線バスから乗合タクシーに転換したことにより、ひと月5千円で路線バスに何度でも乗降できるフリー乗車券の利用ができなくなった。また、乗合タクシーの定期券がひと月7千200円だったため、通勤や通学で坂本線を利用されていた人の負担が、路線バスと比べると大きくなっていった。

そのため、定期券利用者の負担軽減と、乗合タクシーの利用促進を図ることを目的に、令和6年1月から定期券料金をひと月5千円に、さらに、割引運賃が適用される場合は、ひと月2千500円に改定することとした。この機会をとおして、乗合タクシーのさらなる利用拡大につなげていきたい。



中山 諭扶哉



一般質問
動画配信

◆本市のホームページの現状と課題について

問 本市のホームページにおいて、老朽化や操作性、検索が思うようにいかないなど、問題点が多く見受けられる。また、観光情報やイベントカレンダーについても、必要とする情報にたどり着けないことが多い。
本市として認識しているホームページに関する現状と課題を問う。
また、このような問題点を改善する必要があると思うが、今後の方針について伺う。

答 市長公室長

本市の公式ホームページは、平成10年2月に開設し、平成28年3月に1度全面リニューアルを行った。市政全般に関する様々な情報を市内外の人に広く発信しているが、検索機能やスマートフォンでの操作性などに課題があると認識している。

そのため、令和6年10月に2度目の全面リニューアルを予定しており、「サイト内検索機能の強化」や「トップページの全面刷新」、「サイト構成や表示機能」の見直しなどに取り組む。利用者にとって欲しかった情報が見つかる、ストレスの少ないホームページを目指している。



高山 正夫



一般質問
動画配信

◆企業誘致施策について

問 今般、菊陽町に半導体企業TSMCの進出により、本県は、全国から、世界からも一連企業集積地として注目されている。
私も議員の付託を受けた6年前から企業誘致の必要性を唱え、一般質問登壇のたびに提起してきた。

そのような中、知事発言で本市に、県営工業団地建設の検討に入るとの朗報も舞い込んできた。県南の雄都として、県との連携を密にし、企業誘致整備事業に取り組んでいただきたい。
本市の企業誘致施策について、経済文化交流部長に伺う。

答 経済文化交流部長

TSMCの熊本進出を契機として、本市では企業からの用地取得のニーズに対し、速やかに対応できるよう、八代港等のインフラの強みを活かした企業誘致用地の整備を検討するため、令和5年1月に市長を本部長とする「新八代駅周辺及び企業誘致用地整備推進本部」を立ち上げた。

令和5年度は、市内全域を対象とした適地調査を実施し、令和10年度分譲開始を目指すこととしていたが、熊本県知事の「八代地域における県営工業団地の整備の検討に着手する」との発言を受け、県営工業団地整備に協力し、一刻も早い整備実現を目指す。

本会議・委員会の中継をインターネットで見ることができます



八代市議会ホームページ内

■リアルタイムでご覧になる場合……「インターネット議会中継」をご覧ください。

■過去の中継をご覧になる場合……「中継ライブラリ」をご覧ください。

各議員が一般質問をした録画映像も公開しています。

また、本紙面から、各議員の顔写真の下にある二次元コード(QRコード)をスマートフォンやタブレット端末で読み取ると、その議員の一般質問の動画を簡単に見ることができます。

※視聴にかかるデータ通信料等は、ご本人の負担となります。

※録画映像の配信内容は、八代市議会の公式記録ではありません。

八代市議会ホームページ▶



令和2年7月豪雨に関する 特別委員会

付託されました予算案1件、条例案1件及び事件1件については次のとおりです。

- ・ 議案第99号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）
- ・ 議案第122号・八代市再建住宅条例の制定について

の2件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・ 議案第115号・坂本町葉木に存する建物及びこれに附属する家具、備品一式に係る財産の無償譲渡について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で可決しました。

文教福祉委員会

付託されました予算案6件及び条例案1件については次のとおりです。

- ・ 議案第99号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）
- ・ 議案第100号・令和5年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第2号

議案第101号・令和5年度八代市後期高齢者医療特別会計補正予算・第1号

議案第102号・令和5年度八代市介護保険特別会計補正予算・第1号

議案第106号・令和5年度八代市診療所特別会計補正予算・第1号

議案第125号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第9号（関係分）

議案第127号・八代市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正について

の7件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

付託されました予算案4件及び条例案3件については次のとおりです。

建設環境委員会

議案第99号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）

議案第103号・令和5年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算・第1号

議案第104号・令和5年度八代市公共浄化槽

等整備推進事業特別会計補正予算・第1号

- ・ 議案第109号・令和5年度八代市下水道事業会計補正予算・第2号
- ・ 議案第120号・八代市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について
- ・ 議案第121号・八代市営住宅設置管理条例の一部改正について

議案第123号・八代市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

の7件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

付託されました予算案4件、条例案1件及び事件4件については次のとおりです。

経済企業委員会

議案第99号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）

議案第107号・令和5年度八代市水道事業会計補正予算・第1号

議案第108号・令和5年度八代市簡易水道事業会計補正予算・第1号

議案第124号・八代市久連子及び椎原財産区管理会条例の一部改正について

議案第125号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第9号（関係分）

議案第125号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第9号（関係分）

の5件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第111号・サンライフ八代に係る指定管理者の指定について

・議案第112号・八代市働く婦人の家に係る指定管理者の指定について

・議案第113号・八代市さかもと温泉センター、八代市坂本憩いの家に係る指定管理者の指定について

・議案第114号・八代市ふれあいセンターいずみ、八代市農林産物流通加工施設に係る指定管理者の指定について

の4件については、慎重に審査した結果、全会一致で可決しました。

総務委員会

付託されました予算案3件、条例案4件及び事件1件については次のとおりです。

・議案第99号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）

・議案第105号・令和5年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算・第2号

・議案第117号・八代市長等の給与に関する条

例の一部改正について

・議案第118号・八代市一般職の給与に関する条例等の一部改正について

・議案第119号・八代市印鑑条例及び八代市手数料条例の一部改正について

・議案第125号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第9号（関係分）

・議案第126号・八代市手数料条例の一部改正について

の7件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第110号・八代市有線テレビジョン放送施設等にかかる指定管理者の指定について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で可決しました。

議会運営委員会

付託されました条例案1件については次のとおりです。

・議案第116号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

お詫びと訂正

令和5年12月1日発行の第73号中、次の個所に表記の誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

■訂正ページ【12ページ3段目】
委員長報告 総務委員会

(誤) 議案第74号・鏡町下村字屋敷の土地に係る専決処分報告及びその承認について

(正) 議案第74号・鏡町下村字屋敷の土地に係る財産の無償譲渡について

■訂正ページ【15ページ上段】
行政視察の報告 経済企業委員会
の本文

(誤) 本市は令和4年度ふるさと納税の寄付額実績が、約28億8000万円、

(正) 本市は令和4年度ふるさと納税の寄付額実績が、約21億8000万円、



令和5年12月定例会 採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案第86号	令和4年度八代市一般会計歳入歳出決算	議案第109号	令和5年度八代市下水道事業会計補正予算・第2号
議案第87号	令和4年度八代市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	議案第110号	指定管理者の指定について（八代市有線テレビジョン放送施設等）
議案第88号	令和4年度八代市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	議案第111号	指定管理者の指定について（サンライフ八代）
議案第89号	令和4年度八代市介護保険特別会計歳入歳出決算	議案第112号	指定管理者の指定について（八代市働く婦人の家）
議案第90号	令和4年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計歳入歳出決算	議案第113号	指定管理者の指定について（八代市さかもと温泉センター、八代市坂本憩いの家）
議案第91号	令和4年度八代市公共浄化槽等整備推進事業特別会計歳入歳出決算	議案第114号	指定管理者の指定について（八代市ふれあいセンターいずみ、八代市農林産物流通加工施設）
議案第92号	令和4年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算	議案第115号	財産の無償譲渡について（坂本町葉木に存する建物及びこれに附属する家具、備品一式）
議案第93号	令和4年度八代市診療所特別会計歳入歳出決算	議案第118号	八代市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
議案第94号	令和4年度八代市久連子財産区特別会計歳入歳出決算	議案第120号	八代市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について
議案第95号	令和4年度八代市椎原財産区特別会計歳入歳出決算	議案第121号	八代市営住宅設置管理条例の一部改正について
議案第99号	令和5年度八代市一般会計補正予算・第8号	議案第122号	八代市再建住宅条例の制定について
議案第100号	令和5年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第2号	議案第123号	八代市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
議案第101号	令和5年度八代市後期高齢者医療特別会計補正予算・第1号	議案第124号	八代市久連子及び椎原財産区管理会条例の一部改正について
議案第102号	令和5年度八代市介護保険特別会計補正予算・第1号	議案第125号	令和5年度八代市一般会計補正予算・第9号
議案第103号	令和5年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算・第1号	議案第126号	八代市手数料条例の一部改正について
議案第104号	令和5年度八代市公共浄化槽等整備推進事業特別会計補正予算・第1号	議案第127号	八代市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部改正について
議案第105号	令和5年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算・第2号	議案第128号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第106号	令和5年度八代市診療所特別会計補正予算・第1号	議案第129号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第107号	令和5年度八代市水道事業会計補正予算・第1号	議案第130号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第108号	令和5年度八代市簡易水道事業会計補正予算・第1号		

〔賛成多数により可決した議案〕

議案番号	議案名	田方	金子	成松	増田	友枝	村川	上村	木村	百田	橋本	橋本	北園	古嶋	高山	谷川	中村	堀	橋本	太田	橋本	中山	堀口	山本	山本	谷口	野崎	大倉
		芳信	昌平	紀夫	一喜	和也	清則	哲三	博幸	隆	幸一	貴喜	武広	津義	正夫	登	和美	徹男	隆一	広則	一郎	扶哉	晃	幸廣	敬晃	徹	伸也	裕一
議案第116号	八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第117号	八代市長等の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第119号	八代市印鑑条例及び八代市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成 ×=反対 -=議長及び欠席者 除=除斥（規定により採決に加われない）
 ※田方 芳信議員は議長のため採決には加わっていません

未来をつなぐ夢のかけ橋

— 八代・天草シーライン建設構想 —

八代・天草シーラインは、八代と天草間約8.8 km を結ぶ海上道路で、建設が実現することで、県南・天草地域相互の交流・連携が強化され、新たな魅力を持つ圏域を生み、産業や観光など人流・物流における経済波及効果や災害対応の強化など様々な効果が期待されています。



八代・天草シーラインができるようになるの？

■産業

市場が拡大し、県南・天草地域の生産量が増加。大きな経済波及効果につながります。

■観光

これまで気軽に訪れることができなかった地域からの県南・天草地域への観光客が増加し、観光消費額の増加につながります。

■防災

災害時に、天草五橋ルートが通行できなくなった場合の代替ルートとなります。救援物資等の運搬や五橋ルート復旧までの物流・人流ルートとして活用できます。

■新たな広域経済圏域の構築

九州縦貫自動車道から長崎県や鹿児島県につながる交通網が繋がり、九州内の交通ネットワークが実現。九州広域圏として東アジアに向けたゲートウェイとなることが期待されます。



どのような取組が行われているの？

現在、県をはじめ、県議会、県南・天草地域の市町村、市議会、民間などで、それぞれに建設促進を図ることを目的とした協議会等が設立され、合同で要望活動を行うなど、実現に向け一体となって取り組んでいます。

令和3年6月には、熊本県の「新広域道路交通計画」に、令和3年7月には、国の「九州地方新広域道路交通計画」に構想路線として位置付けられました。

八代・天草シーライン建設促進市議会議員連盟

本市議会は上天草市議会と合同で、主旨に賛同した有志で、平成20年10月に「八代・天草架橋建設促進市議会議員連盟」（現八代・天草シーライン建設促進市議会議員連盟）を設立し、年に1回総会の開催の他、熊本県や行政とともに国への要望活動を行うなどさまざまな活動を行っています。

12/17 八代・天草シーライン構想推進大会開催

上天草市松島総合センターアロマで行われ、国や県、県議会、県南・天草地域の行政や市議会、民間など約350名が参加。本市議会からは13名が参加しました。



▲大会決議を読み上げる中村市長

蒲島知事が「シーラインは九州一帯の浮揚が期待される。国への要望を続けたい」とあいさつ。学校法人イデア熊本アジア学園の井手修身理事長による講演の後、中村市長が大会決議を読み上げました。

八代・天草シーライン建設促進市議会議員連盟 これまでの主なあゆみ

平成20年10月	八代・天草架橋建設促進市議会議員連盟の設立
平成25年 2月	八代・天草架橋建設促進総決起大会参加
平成26年10月	講演会「悲願の大橋—不可能を可能にした男」開催
令和元年 8月	八代・天草架橋建設促進総決起大会に参加。「八代・天草シーライン」の名称を用いる特別決議採択を受け、9月に名称変更
令和3年 2月	熊本県主体の「八代・天草シーライン建設促進協議会」設立
6月	熊本県の「新広域道路交通計画」に構想路線として位置づけ
7月	国の「九州地方新広域道路交通計画」に構想路線として位置づけ
12月	八代・天草シーライン構想推進大会参加（会場：上天草市）
令和4年10月	八代・天草シーライン構想推進大会参加（会場：八代市）
11月	国土交通省・国会議員へ要望書提出

■県・県議会への要望や、行政期成会や民間期成会との合同による国土交通省、県選出国会議員への要望、県市議会議長会及び九州市議会議長会へ議案提出等を随時実施。

このたび令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地域の日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

また、羽田空港で発生した飛行機事故において、お亡くなりになられた海上保安庁職員の皆様の御冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、本市出身の八代亜紀さんの訃報に接し、心からお悔やみ申し上げます。

これまで本市の魅力発信をはじめ、地域振興や令和2年7月豪雨からの復興における支援などに御尽力いただきましたことに深く敬意を表しますとともに、謹んで哀悼の意を表し、心より御冥福をお祈り申し上げます。

八代市議会議員一同

10/27

総務大臣感謝状伝達 中村和美議員



▲左から田方議長、中村議員、金子副議長

地方議会の議員として多年（35年）にわたり在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったとして、総務大臣から中村和美議員に感謝状が贈呈されました。10月27日、田方議長から中村議員に感謝状が手渡されました。

— 今月の表紙 —

八代・天草シーラインイメージ

このイメージ図は、八代・天草シーライン建設促進民間協力期成会で作成されたものです。現在、行政、議会、民間が一体となり要望活動や大会の開催などの取組が行われています。未来をつなぐ夢のかけ橋となる八代・天草シーラインのイメージを、市民の皆さんと共有したいとの思いで、広報委員会で表紙に選びました。

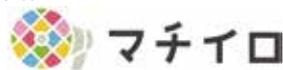
■八代市議会ホームページ



■八代市議会 Facebook



■八代市議会だよりはアプリでも 閲覧できます



本紙に関する御意見・御要望はこちらまで
TEL 32-5984・FAX 33-4440
E-mail:gikai@city.yatsushiro.lg.jp

11/21

八代市議会災害対策訓練を実施しました

近年、全国各地で大規模な自然災害が頻発する中、大規模災害時における議員、市議会、八代市の動きを再確認するとともに、想定訓練をとおして災害時のとるべき行動を理解し、議員活動のみならず、市議会の機能維持を目指して、「八代市議会災害対策訓練」を実施しました。

なお、市議会ではデジタル化の推進に努めており、タブレット端末を活用した災害時の安否確認、情報収集・共有方法の手法を学び、実際の状況を想定した模擬訓練の形式により実施しました。

訓練内容

第1部 災害対応について

1. 八代市議会災害時危機管理マニュアル
2. 災害時の安否確認及び連絡方法
3. 災害時の情報共有及び情報収集

第2部 災害想定訓練について

1. 安否確認
2. 被災状況の収集及び情報提供
3. 情報提供への対応



▲マニュアルの確認



▲シェイクアウト訓練



▲安否確認

タブレット端末で災害発生メッセージが送られ、各議員が既読することで安否が確認されます



▲災害情報収集

タブレット端末で撮影したGPS付写真を送信する作業を確認

編集後記

新年を迎え、早いもので立春の時期となりました。寒い日が続き、お身体には十分ご留意ください。

さて、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の区分が5類に移行されたことで、多くの行事が制限なく開催され、忙しい年末年始を過ごされた方も多いのではないのでしょうか。コロナ禍以前は状況へ近づいてきているのではないかと感じております。

2024年が市民の皆様方にとりまして、最良の年でありますことを祈念申し上げます。

八代市議会広報委員会



発行：八代市議会

編集・文責：八代市議会広報委員会